

に、同大付属高の3年生と同大の3年生が集まっていた。40人ほどの生徒・学生は6グループに分かれ、世界を相手に事業展開する企業の海外戦略などについて議論を重ねた

高崎経済大の教室に、同大付属高の3年生と同大の3年生が集まっていた。40人ほどの生徒・学生は6グループに分かれ、世界を

の動きに接することを目指している▼海外戦略に大きな影響をもたらす為替への理解を深めるため、まずは数カ月後の為替相場を予測するイベントに参加。

チームとしての意識も高め、メンバー▼協力を得られた6社のホームページ、新聞や専門誌の記事、論文を読み込み、中期経営計画や市場動向を調べる。そして企業を訪ねて、担当者にインタビュー。秋に成果を発表する▼今、「生きた教材」として、世界経済

ふれ、誰でも手軽にアクセスできる。そんな社会を生きていけるには、膨大な情報の中から必要な情報を選び、行動につなげていくことが欠かせない▼コラボ

ゼミのような環境下での経験は、情報収集して分析する力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力を育むのに有効だという。日先の受験や就職に直結することは少ないかもしれないが、その先を見据えればきっと役に立つ。こうした試みが、もつと広がればいいと思う。